

キャリアアクション通信

2021/06/02 学習指導部

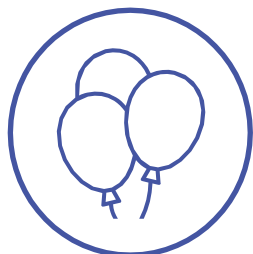
キャリアアクション・プロジェクトとは？

本校では、平成30年度より自らの進路(career)に向けて主体的に行動(action)するという意味を含め、「キャリアアクション・プロジェクト」を開始しました。このプロジェクトは、①地域とのかかわりを通し、社会の一員としての役割を自覚すること、②ロールモデルから生き方を学び、進路意識と学習へのモチベーションを高めること、③自分自身の進路実現に向けて主体的に粘り強く取り組むことをねらいとしています。

1年生では、8つの分野に分かれ、地域との関わりや課題解決に向けてグループで取り組みます。コロナ禍という人と人との交流が難しい時期ではありますが、対策を講じながら、校内外における多くの人との関わりを通して、自ら考え、主体的に行動できるようになり、自分に自信を持って高校3年間を過ごしてもらいたいと考えています。

2年生では、個人で自分の進路に関連した課題研究を進めます。主体的に情報を収集し、発信する力の向上を目指すことが目標です。2年生の終わりには、ポスター発表を全員が行います。

3年生は、進路に向けた実践の場となります。大学研究や入試研究を通し、自己を見つめ、粘り強く受験に向き合っていきたいと思います。そのために、夏の三者面談では、これまでの集大成として、進路実現に向けた決意を保護者の方の前で発表してもらいます。



「1学年キャリアアクション0期 職業講話」

5月17日(月)本校第1体育館にて、キャリアアクション0期における「職業講話」を実施しました。本校同窓会副会長である露崎智宏氏(栃木日産自動車販売株式会社勤務)とPTA会長の戸田良訓氏(栃本市役所勤務)のお二人に講師としてお話しいただき、ものづくりやまちづくりに多くの人が携わり、地域を支えていることを知ることができました。また、地域の課題について知り、将来社会の一員としてどのように地域に貢献したいかを考えるきっかけとなりました。

1年生には、5月末に興味のある分野を選択してもらいました。それにより、ものづくり、医療、保育・栄養、スポーツ、情報、国際、教育の8分野に分かれ、キャリアアクション1期のグループ活動をスタートします。

職業講話事後アンケートより

- ◆「逃げを早く打たない」という言葉が心に響きました。逃げるのは簡単で楽だけど、どんな事でも逃げないで立ち向かうことが大切だということを学びました。◆「当事者意識を持ち自分の立場で地域とつながること」今は高校生として、将来は大学生として、などその時の立場で地域とのつながりを大切にしたいと思いました。
- ◆高校生の今はまだ色々な選択肢や可能性があるから、今は目の前にある勉強を頑張っていきたいなと思った。◆これから将来の夢が色々変わっていくかもしれないけれど、どんなことがあっても逃げずに、諦めずに挑戦していきたいと思う。
- ◆今学んでいることや今まで学んできたことは無駄ではなく、これから自分の経験としてしっかり生かせることがわかりました。
- ◆全ての職業が地域に関わっていることも知った。

高校でどう学び、何を基準に進路を定めるか

逃げを早くに打たない

- 苦手科目を切り捨てない＝進路の幅を狭める
- 高校までの勉強は「修行」と思い取り組む
- 学問には関係ないと思っても相互に関連することが沢山ある

進路の基準は「やりたいこと」「学びたいこと」を

- 進学は当たり前ではなく「お金がかかる」こと
- 大金を支払うならば自分が完全燃焼できるものに
- 就職を見据えて早くから情報を集め業界・業種・職種を知ろう

事後アンケートで多くの生徒が印象的だったと回答した露崎氏のスライド



「まちづくり」について熱く語ってくださった戸田氏

- ◆今まで自分が意識してこなかっただけで、地域はいろいろな人々が関わって成り立っているのだと感じました。これから地域との関わりを大切にしていきたいです。
- ◆1つの夢に固執するのではなく、自分に合った夢をこれからも探し続けること。色々な職業を知って、自分に合うものを1つでも増やして将来の選択肢を増やしていくこと。
- ◆いつ夢が変わってもいいように、高校の勉強を幅広く学んでいこうと思いました。1つに絞るのではなくたくさんのことに興味を持ってみたいです。
- ◆今後の課題は、自分のやりたいことを知ることです。そのためにいろいろな進路の情報を集め、見つけた後に後悔しないように物事をすぐに諦めないようにしたいです。
- ◆一つの職業でも、多様な地域との関わり方ができることや、やろうと思えば、やりたいことが実現できることなど、夢を追い続ける中で新しい発見ができることを学びました。
- ◆意外とこの世の中には多くの仕事があることがわかった。

2年生の活動

2年生では、「自己の進路や適性について理解を深めるために、情報を収集すること」もキャリアアクションの目標の一つです。5月は、進路適性検査を実施し、その結果や希望の進路に基づいて、学部学科研究を行っています。希望の学問分野、その学問と他の学問との関わり、その分野はどのような人に向いているか、卒業後の進路などをClassiに蓄積しています。この研究により、以下のような発見や感想が述べられています。「さまざまな学問や職業があり、進路は無限大にあるということ。」「一つの分野でも様々な職業や学部があり、自分が本当に行きたいところはどこなのか改めて考えようと思った。」「今学んでいることすべてが希望する進路に関わっている。」など。引き続き研究を深め、



「学びたいこと」が明確になっていくことを期待しています。

3年生の活動

4月より、「アドミッション・ポリシー研究」、「入試研究」、「学費調べ」をClassiのアンケート機能を利用して、まとめています。ある生徒のアドミッション・ポリシー研究についての感想を紹介します。「自分の行きたい大学がどのような方針で、どのような人物を求めているのかがよくわかり、自分もその大学に見合うように見つめ直していきたいと思った。」「私が調べた2校でも学校によって様々な違いがあると感じた。ただ2校に共通するのは高校までに学習した基礎が欠かせないということ。その上で思考力や協調性が必要だと思った。」「受け入れてもらうには、まず相手(大学等)の気持ち(ポリシー)を知ることが大切ですね。」

アドミッション・ポリシーとは？

文部科学省のHPでは、アドミッション・ポリシーとは、大学等が「どのように入学を受け入れるかを定める基本的な方針であり、受け入れる学生に求める学習成果（「学力の3要素」についてどのような成果を求めるか）を示すもの」とあります。つまり、入学時にはこんな力を身につけておいてほしい、こんな姿勢を持っておいてほしいという大学からのメッセージです。また、大学入試で求められる「学力の3要素」とは、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を言います。これらの力は、教科の学習はもちろん、このキャリアアクション・プロジェクトによって身につけていくことのできる力となります。

キャリアアクション・プロジェクト3年間の計画

	1 学期	2 学期	3 学期
1 年次 【協働力・寛容性】 ・地域の一員であることを意識する ・地域の人々との交流により、コミュニケーション力や自己肯定感を高める	0 期 共通プログラム オリエンテーション 職業研究 地元企業 OBによる講話等	1 期 分野ごとの研究 県内の大学との連携 学校祭での地域とのかわり グループによる発表会 文理選択	2 期 個人での研究 小論文の書き方 学部学科研究
	情報の授業との連携（グラフや表の作成・パワーポイントの作成・引用文献や参考文献の記載の仕方など）		
2 年次 【主体性・探究力・発信力】 ・ロールモデルから生き方を学び、進路意識と学習へのモチベーションを高める ・自ら設定した研究テーマについて、情報を集め、分析したものをまとめ、表現できる	2 期 個人での研究 先輩の話 大学見学・OB訪問 施設見学 オープンキャンパス	3 期 学校祭 修学旅行 研究テーマを設定する 情報の収集、分析 結果をまとめ、表現する	発表会 志望理由書 講演会 アドミッションポリシー研究 アドバンスト リーダーとなる 生徒の育成
3 年次 【主体性・向上心・継続力】 ・最上級生としての自覚を持ち、自己をより高めようとする ・研究テーマを深めるため、主体的に行動する ・進路実現に向け、粘り強く取り組む	3 期 上級生としてのかかわり 下級生へのアドバイス 入試研究 大学ガイダンス アドミッションポリシー研究 小論文講座	完成期（総合型・学校推薦型） コミュニケーション・トレーニング（面接・グループディスカッション） 志望理由書・小論文・面接 完成期（一般選抜） 入試研究 受験スケジュール作成	進学・就職準備 受験準備

今後の予定

- ◆1年生は8分野に分かれて活動を始めます。
- ◆2年生は6月に学部学科研究の一環として、県内の大学に見学に行く予定です。
- ◆3年生は夏季三者面談でのプレゼンテーションの準備を進めていきます。さらに、下級生へ進路についてのアドバイスをしてもらいたいと考えています。

今年度より学習指導部を担当しております早川です。

生徒のみなさんは、進路に向き合う時間を大切に、ご家族とも進路について話し合う機会を増やしてください。1・2年生は、この通信を通して上級生がどのように進路に向き合っているかを知り、1年後、2年後の自分の姿を思い描いてみてください。

これからも各学年に応じた課題や活動の場を提案していきますので、自分の未来のために今やるべきことは何かを判断し、行動してください。学習指導部として、学習面のサポートももちろんですが、進路実現に向けたお手伝いをしていければと思っています。今後もこの「キャリアアクション通信」を発行していきます。1年間よろしくお願いいたします。

News

「職業講話」でお話しいただいた同窓会副会長の露崎智宏様より、図書を寄贈していただきましたのでご紹介いたします。

- ◆池上彰監修「なぜ僕は働くのか」Gakken
- ◆会社四季報「業界地図」東洋経済新報社

